

Let's discover!
世界を感じた

千葉市少年自然の家 主催事業 グローバルキャンプ

キャンプ
概要

日程：8月19日～21日 **体験活動[59]**
場所：千葉市少年自然の家
参加者：小学校1～6年生 41名

昨年からスタートしたグローバルキャンプは、単に英語を学ぶのではなく、外国人ゲストや仲間たちとの交流を通じて、様々な国の文化や言語に触れ、日本を改めて考えることを目的としたキャンプです。子どもたちには、「日本の良いところ各国の良いところ、同じところ違うところを発見しよう!」と呼びかけながら、キャンプを行いました。

共催：一般財団法人 千葉YMCA

	8/19 (月)	8/20 (火)	8/21 (水)
午前	集合・入所式	野外炊飯	異文化交流アクティビティ (遊び編)
	館内オリエンテーリング & クラフト	異文化交流アクティビティ (文化編)	室内レク退所式・解散
夜	ナイトハント	キャンプファイアー	



入所式



オリエンテーリング

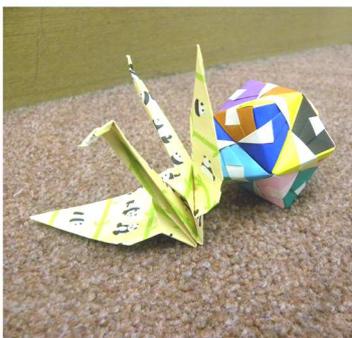


野外炊飯

みんな揃っての入所式。初めて出会う外国人ゲストや友だちに少し緊張気味の子どもたちですが、このあとすぐ仲良く活動を開始することができました。

館内オリエンテーリングでは、色々な場所にあるポスターを見つけ、ミッションをクリアしながら絆を深めました。

グループのみんなで役割分担をして、キーマ風カレーライス作りにチャレンジ。協力して作ったカレーライスはVery Good!



異文化交流



メインプログラムの異文化交流。「文化編」では外国人ゲストと子どもたちがそれぞれ持ち寄った「自国の自慢のモノ」を紹介しました。外国人ゲストの国の文化に子どもたちは興味津々。子どもたちも折り紙や門松など、日本の文化を紹介しました。「アクティビティ編」では、外国のジャンケン・台湾の鬼ごっこ・カバディやハンカチ落としの外国ルール版など、色々な国の遊びを体験しました。

参加者の 保護者の 声

外国人ゲストからおしえてもらったいろいろな遊びが楽しかったです。ナイトハントで外国人ゲストをさがす時、英語で質問してみたら、もっと英語が好きになりました。

最初はあまりしゃべったり仲間に入れたりできなかったけど、このキャンプのおかげであまり知らない人と話せるようになりました。

最初はゲストや同じ部屋の人と仲良くなれるか心配だったけど、リーダーも同じ部屋の人もゲストもみんな声をかけてきてくれて、とても仲良くなれました。

知らない人とも話すことができるようになりました。外国人とのコミュニケーションでは言葉がわからなくても身振り手振りや簡単な絵などで理解できたようので有意義なプログラムだと思います。

外国のことを調べて家族に教えてくれました。いろいろな国の人と会って視野が広がったようです。

外国人ゲストとゲームなどを通して英語で話す機会があったようで「英語が話せるっていいね、もっと話せるようになりたい」と言っていて、親としても参加させて良かったと思います。